

よくある質問と回答(FAQ)

Autodesk® Maya® 2012 では、プリビズ、ゲームのプロトタイプ制作のための強力なツールセットが新しく搭載されました。さらに、シミュレーション機能が拡張され、パイプラインの統合についてもいっそう強化されています。

目次

1. 製品に関する一般情報	3
1.1 Maya 2012 とは?	3
1.2 Maya の主な特長は?	3
1.3 Maya 2012 の発売日はいつですか?	3
1.4 Maya 2012 のソフトウェア パッケージには何が含まれますか?	3
1.5 Maya 2012 商用版のダウンロード販売はありますか?	3
1.6 オートデスク オンラインストアでの Maya 2012 ライセンスの発売日はいつですか?	3
1.7 Maya 2011 へのアップグレードは、いつまで購入できますか?	4
1.8 Maya 2012 スタンドアロン版の価格は?	4
1.9 Maya 2012 の体験版の提供予定はありますか?	4
1.10 製品パッケージに印刷マニュアルは付属していますか?	4
1.11 Maya 2012 のソフトウェア パッケージにチュートリアルは付属していますか?	4
1.12 Maya 2012 の無償体験版(PLE: Personal Learning Edition)は提供されますか?	4
1.13 Maya のお客様は、Autodesk® Maya Entertainment Creation Suite Standard 2012 または Autodesk® Maya Entertainment Creation Suite Premium 2012 にアップグレード できますか?	4
2. テクノロジー	5
2.1 Maya 2012 がサポートするオペレーティング システムは?	5
2.2 Maya 2012 の Mac 版は Universal バイナリとして提供されますか?	5
2.3 Maya 2012 は、旧世代の Apple PowerPC® コンピュータをサポートする予定ですか?	5
2.4 Maya 2012 では、レンダリングに関する変更点はありますか?	5
2.5 mental ray Standalone の全バージョンが Maya と互換しますか?	5
2.6 Maya のネイティブ レンダラーは、Maya 2012 がサポートしているすべてのオペレーティング システムにインストールできますか?	5
2.7 Maya 2012 に付属している 4 個の mental ray Satellite ネットワーク レンダリング ライセンスは、Maya 2012 がサポートしているすべてのオペレーティング システムに インストールできますか?	5
3. インストール、構成、ライセンス	6
3.1 Maya 2012 では、ハードウェア ドングルはサポートされますか?	6
3.2 Maya 2012 のリリース後も、Maya 2009 (および一部の旧バージョン)のドングル版は 販売されますか?	6
3.3 Maya 2012 にアップグレードした場合、Maya 2009 (および一部の旧バージョン)の ドングルを返品してその代金を払い戻してもらうことはできますか?	6
3.4 オンライン ライセンス トランスファー システムとは?	6
3.5 オンライン ライセンス トランスファー はどのように使用するのですか?	6

3.6 Web キー/プレキー ファイルを使用して以前のライセンスを取得することはできますか?	6
3.7 Maya 2012 のライセンシングの方法を教えてください。.....	6
3.8 Maya のコンポーネント(Maya Composite、MatchMover、Backburner、Batch)は、インストールしないことも選択できますか?	6
3.9 mental ray for Maya Batch を Maya 2012 とは別のワークステーションにインストールすることはできますか?	6
3.10 Maya 2012 のネットワーク ライセンス版は販売されますか?	7
3.11 Maya 2012 のネットワーク ライセンスは、Maya 2012 がサポートしているすべてのプラットフォームで利用できますか?.....	7
3.12 AdLM ライセンスは、旧バージョンの Maya で動作しますか?.....	7
4. 互換性と相互運用性.....	7
4.1 Maya 2012 は他のオートデスク製品とどのように連携しますか?.....	7
4.2 Maya 2012 は、旧バージョンの Maya のファイル データをサポートしていますか?.....	7
5. トレーニング、サポート.....	7
5.1 どのようなトレーニングがありますか?	7
5.2 Maya のテクニカル サポートはどのように提供されますか?.....	7
6. サブスクリプション.....	8
6.1 Autodesk Subscription に含まれるサービスは?	8
6.2 Autodesk Subscription Gold に含まれるサービスは?.....	8
6.3 Maya 2012 の Autodesk Subscription Gold の価格は?.....	8
6.4 Maya 2012 にアップグレードした場合、「現在のバージョン」とみなされ、Subscription または Subscription Gold を購入できますか?	8
6.5 Subscription または Subscription Gold の期限が切れた後、いつまでなら追加料金なしで更新できますか?.....	8
6.6 Subscription および Subscription Gold のメンバー の Maya 2012 のダウンロード開始はいつですか?	8
6.7 Autodesk Subscription および Autodesk Subscription Gold メンバーに対する、Maya 2012 のダウンロードに関する通知はどのように行われますか?	8
6.8 アクティブな Subscription および Subscription Gold のメンバーには、Maya 2012 のソフトウェア パッケージが自動的に発送されますか?	9
6.9 Maya Subscription および Maya Subscription Gold のサービスにはどのようにアクセスできますか?.....	9
6.10 Subscription および Subscription Gold メンバーは、2012 以前のバージョンの Maya にアクセスできますか?	9

1.製品に関する一般情報

1.1 Maya 2012 とは?

モデリング、アニメーション、レンダリング、ビジュアル エフェクト ソフトウェア Maya 2012 は、映画、ゲーム、テレビ、デザイン ビジュアライゼーションに携わるアーティストにエンドツーエンドのクリエイティブ ワークフローを提供します。Maya 2012 では、プリビズ、ゲームのプロトタイプ制作のための新しいツールセットが搭載されました。さらに、シミュレーション機能が拡張され、パイプラインの統合についてもいっそう強化されています。

1.2 Maya の主な特長は?

- **圧倒的な価値:** Maya は、充実の 3D モデリング、アニメーション、エフェクト、レンダリング機能セットに加え、先進的なマッチムーブ機能、HDR 合成のすべてを単一のパッケージにまとめた製品です。
- **実績あるソリューション:** Maya は過去 10 年にわたり、世界一流の映画、ゲーム、テレビ コンテンツ制作会社には選ばれる 3D ツールとして実績を積んできました。
- **生産性:** Maya は、日々のタスクを最適化するワークフロー、コラボレーションによる並列ワークフローとアセットの再利用、そしてスクリプティングによる反復作業の自動化によって生産性を最大限に高めます。
- **パフォーマンス:** マルチ スレッド処理、アルゴリズムによるチューニング、高度なメモリ管理、およびシーンのセグメント化ツールの組み合わせにより、制作プロセスのペースを落とすことなく、今日のますます複雑化の進むデータ セットをよりスムーズに処理できるように設計されています。
- **相互運用性:** Maya に搭載された Autodesk® FBX® テクノロジーは、数多くのプロ仕様のアプリケーションとの 3D データ交換を可能にします。Maya 以外で作成されたアセットを再利用することができます。
- **拡張性:** 独自の組み込みスクリプティング言語である MEL (Maya Embedded Language)に加え、Python® スクリプティング言語や、広範囲で詳細なドキュメントの付属した C++ API (アプリケーション プログラミング インタフェース)も使用できます。さらに、SDK (ソフトウェア開発キット) がスタジオでのパイプラインの統合を支援します。
- **対応プラットフォーム:** Windows®, Mac® OS® X、Linux®のどのオペレーティング システムを使用しているか、アーティストは、Maya を希望のプラットフォーム上で実行できます。Maya 2012 は、Windows、Mac、Linux 用の 64 ビット版も用意しています。

1.3 Maya 2012 の発売日はいつですか?

Maya 2012 は、2011 年 4 月 8 日に出荷開始の予定です。Autodesk® Subscription メンバーのお客様用 Maya 2012 のダウンロードは、2011 年 4 月 8 日に開始予定です。

1.4 Maya 2012 のソフトウェア パッケージには何が含まれますか?

Maya 2012 のソフトウェア パッケージには、以下のコンポーネントが収録された DVD 1 枚が含まれています。

- 各種プラットフォーム(Windows 32 ビット版、Windows/Linux/Mac OS X 64 ビット版)用の Maya ソフトウェア
- Maya® Composite、Autodesk® MatchMover™、Autodesk® Backburner™
- mental ray® renderer for Maya Satellite
- mental ray for Maya Batch

1.5 Maya 2012 商用版のダウンロード販売はありますか?

いいえ。オートデスク オンライン ストアではパッケージ販売のみを行います。

1.6 オートデスク オンラインストアでの Maya 2012 ライセンスの発売日はいつですか?

オートデスク オンラインストアでの Maya 2012 の新規ライセンスは、2011 年 4 月 8 日に販売開始予定です。

1.7 Maya 2011 へのアップグレードは、いつまで購入できますか？

Maya 2011 へのバージョン アップグレードは 2011 年 4 月 30 日までの対応となります。それ以降は Maya 2011 へのアップグレードはできません。

1.8 Maya 2012 スタンドアロン版の価格は？

スタンドアロン版の日本での希望小売価格は 535,500 円(税込)です。また、ネットワークライセンス版は 672,000 円(税込)です。

1.9 Maya 2012 の体験版の提供予定はありますか？

はい。Maya 2012 の 30 日間製品体験版(無償)*は、2011 年 4 月下旬には、<http://www.autodesk.co.jp/maya-trial> でダウンロード可能になります。

製品体験版は、Maya ソフトウェアのフル機能バージョンで、非商用目的に限り 30 日間無償でご利用いただけます。

注: Maya 2012 の製品体験版は、32 ビットおよび 64 ビットの Windows と 64 ビットの Mac OS X オペレーティングシステムでのみのご用意となります。

**無償製品の使用にあたってはソフトウェアに付属のエンドユーザ向け使用許諾契約に同意いただく必要があります。*

1.10 製品パッケージに印刷マニュアルは付属していますか？

いいえ。Maya 2012 では標準で、Web ベースのマニュアルが提供されます。

1.11 Maya 2012 のソフトウェア パッケージにチュートリアルは付属していますか？

はい。Maya 2012 商用版およびアップグレード 版にはチュートリアルが付属する予定です。

1.12 Maya 2012 の無償体験版(PLE: Personal Learning Edition)は提供されますか？

現時点では、Maya PLE の新バージョンをリリースする予定はありません。体験版をご希望のお客様には、Maya 2012 の 30 日間製品体験版(無償)をお勧めしてください。

1.13 Maya のお客様は、Autodesk® Maya Entertainment Creation Suite Standard 2012 または Autodesk® Maya Entertainment Creation Suite Premium 2012 にアップグレードできますか？

はい。Maya 2012 のお客様、あるいは 2010、2011 バージョンの Maya のライセンスをお持ちのお客様であれば、どちらのスイート製品にも有償でアップグレードできます。ただし、Maya Complete 2009 もしくは Maya Unlimited 2009 のライセンスをお持ちのお客様は Maya 2012 へアップグレードしてからスイート製品にアップグレードしてください。詳細については、オートデスク認定販売パートナーへお問い合わせください。

2.テクノロジー

2.1 Maya 2012 がサポートするオペレーティング システムは？

32 ビット版の Maya 2012 は、以下のオペレーティング システムに対応しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional
- Microsoft® Windows Vista® Business (SP2)
- Microsoft® Windows® XP Professional (SP3)

64 ビット版の Maya 2012 は、以下のオペレーティング システムに対応しています。

- Microsoft® Windows 7 Professional
- Microsoft Windows Vista Business x64 (SP2)
- Microsoft Windows XP x64 Edition (SP2)
- Apple Mac OS X 10.6.5
- Red Hat® Enterprise Linux® 5.5 WS
- Fedora™ 14

注: Maya 2012 は、さまざまな開発元から提供されている Linux ディストリビューションなど、他の構成でも動作します。ただし、未テストのため動作保証されていない、または生産的なユーザ エクスペリエンスの要件を満たさないシステムについては、[認定ハードウェア一覧表](#)には掲載していません。

オートデスクは、サードパーティのハードウェア ベンダーまたはソフトウェア ベンダーが発行した、本ドキュメントで動作が確認されているとしたソフトウェアまたはハードウェア用(あるいは、ユーザがオートデスク製品と関連して使用する、その他のすべてのサードパーティ製ソフトウェアまたはハードウェア用)のアップデート、エクステンション、または新リリースをインストールしたことによって発生した、オートデスク ソフトウェアの不具合について責任を負いません。

2.2 Maya 2012 の Mac 版は Universal バイナリとして提供されますか？

いいえ。Maya 2012 は、Intel® プロセッサ ベースの Mac でのみネイティブで動作します。

2.3 Maya 2012 は、旧世代の Apple PowerPC® コンピュータをサポートする予定ですか？

いいえ。Maya 2012 は、Intel プロセッサ ベースの Mac のみをサポートします。

2.4 Maya 2012 では、レンダリングに関する変更点はありますか？

はい。Maya 2012 は、最新の mental ray 3.9 レンダラー コア ライブラリを使用します。

2.5 mental ray Standalone の全バージョンが Maya と互換しますか？

いいえ。Maya 2012 と互換性があるのは、mental ray Standalone 2012 だけです。詳細は、オートデスクの Web サイト (<http://www.autodesk.com/mentalray>) に掲載されている互換性チャート ([Compatibility Chart](#)) を参照するか、オートデスク認定販売パートナーにお問い合わせください。

2.6 Maya のネイティブ レンダラーは、Maya 2012 がサポートしているすべてのオペレーティング システムにインストールできますか？

はい。Maya 2012 のネットワーク ライセンスは、Windows 32 ビット/64 ビット、Mac OS X 64 ビット および Linux 64 ビットのプラットフォームにインストールできます。

2.7 Maya 2012 に付属している 4 個の mental ray Satellite ネットワーク レンダリング ライセンスは、Maya 2012 がサポートしているすべてのオペレーティング システムにインストールできますか？

はい。4 個の mental ray Satellite ネットワーク レンダリング ライセンスは、Windows 32 ビット/64 ビット、Mac OS X 64 ビット、Linux 64 ビットのプラットフォームにインストールできます。

3. インストール、構成、ライセンスング

3.1 Maya 2012 では、ハードウェア ドングルはサポートされますか？

いいえ。 dongle ではなく、 オートデスク オンライン ライセンス トランスファー システムを使用します。

3.2 Maya 2012 のリリース後も、Maya 2009 (および一部の旧バージョン)の dongle 版は販売されますか？

dongle の販売はありません。在庫限りの販売となっております。在庫が無くなり次第販売終了となります。ライセンスを別のワークステーションに移動するためには、Maya 2012 のスタンドアロン ライセンスにアップグレードして、オンライン ライセンス トランスファー システムを利用していただく必要があります。

3.3 Maya 2012 にアップグレードした場合、Maya 2009 (および一部の旧バージョン)の dongle を返品してその代金を払い戻してもらうことはできますか？

いいえ。Maya 2009 (および一部の旧バージョン)を使用する権利をお持ちのお客様は、旧バージョンを使用する際には既存の dongle を引き続き使用できます。

3.4 オンライン ライセンス トランスファー システムとは？

オンライン ライセンス トランスファーは、柔軟で便利な Web ベースのメカニズムで、dongle を使わずに別のマシンにスタンドアロン ライセンスを転送できます。この基本機能は、追加料金なしで使用でき、転送回数に制限はありません。

3.5 オンライン ライセンス トランスファーはどのように使用するのですか？

Web インタフェースを使用してオンライン ライセンス トランスファー システムにログインし、現在のマシンのソフトウェアのライセンスを非アクティブにした後、別のマシンで再度ライセンスをアクティブにします。

3.6 Web キープレキー ファイルを使用して以前のライセンスを取得することはできますか？

いいえ。この機能は以前のライセンス セキュリティ システムを使用するため、Maya 2012 では利用できません。なお、Maya 2009 (および一部の旧バージョン)については、引き続きサポート サイトからこれらのファイルを手に入れます。

3.7 Maya 2012 のライセンスングの方法を教えてください。

Maya 2012 のライセンスは AdLM (Autodesk License Manager)を使用します。

注: 必要なライセンスは 1 ライセンスだけです。Maya 2012 のコンポーネント(Maya、Maya Composite、Autodesk® MatchMover™ 機能、mental ray Batch for Maya)に同一のライセンスを使用します。なお、Backburner の使用にはライセンスは必要ありません。

3.8 Maya のコンポーネント(Maya Composite、MatchMover、Backburner、Batch)は、インストールしないことも選択できますか？

はい。Maya 2012 のインストール時に、インストールする Maya コンポーネントを選択できます。また、この時点でインストールしなかったコンポーネントを後からインストールすることもできます。

3.9 mental ray for Maya Batch を Maya 2012 とは別のワークステーションにインストールすることはできますか？

はい。mental ray for Maya Batch ノードは、Maya がサポートしている任意の構成およびオペレーティング システム上にインストールできます。

注: mental ray for Maya Batch は、ネットワークライセンスのみに付属しています。

3.10 Maya 2012 のネットワーク ライセンス版は販売されますか？

はい。ネットワーク ライセンスは、ネットワーク上のサポートされている各種ワークステーション構成 (Windows、Mac OS X、Linux オペレーティング システム) で利用できます。ただし、Maya 2012 と Maya Composite および MatchMover コンポーネントは同じライセンスを共有するため、別々のワークステーションで同時に使用することはできません。

3.11 Maya 2012 のネットワーク ライセンスは、Maya 2012 がサポートしているすべてのプラットフォームで利用できますか？

はい。Maya 2012 のネットワーク ライセンスは、Windows 32 ビット/64 ビット、Mac OS X 64 ビット、Linux 64 ビットのプラットフォームにインストールできます。

3.12 AdLM ライセンスは、旧バージョンの Maya で動作しますか？

AdLM (Autodesk License Manager) は、Maya 2010、Maya 2011、Maya 2012 でしか使用できません。Autodesk® Subscription または Autodesk Subscription Gold をご契約のお客様が旧バージョンの Maya と Maya 2012 を同時に使用する場合は、別々のライセンス ファイルが必要になります。旧バージョンの Maya については、Subscription センター経由でライセンスを要求するか、お客様によってはそのまま既存のライセンス ファイルを使用して旧バージョンをご使用いただけます。

4. 互換性と相互運用性

4.1 Maya 2012 は他のオートデスク製品とどのように連携しますか？

FBX 2012 ファイル交換フォーマットにより、Autodesk® 3ds Max® 2012、Autodesk® Softimage® 2012、Autodesk® MotionBuilder® 2012、Autodesk® Mudbox™ 2012 に加え、FBX に対応するコンテンツ制作製品との間で簡単にアセットをやり取りすることができます。これにより、新規あるいは既存の制作パイプラインを拡張する、補完ソフトウェアとして Maya を使用することができます。

4.2 Maya 2012 は、旧バージョンの Maya のファイル データをサポートしていますか？

はい。Maya 2012 は、Maya 3 から Maya 2012 で作成された .ma データおよび .mb データにアクセスできます。

5. トレーニング、サポート

5.1 どのようなトレーニングがありますか？

次の Web ページに、ダウンロード可能な各種 Maya トレーニング リソースが掲載されています。
(www.autodesk.co.jp/maya-learningpath)

5.2 Maya のテクニカル サポートはどのように提供されますか？

Maya 2012 ソフトウェアを新規にご購入のすべてのお客様は、認定販売パートナーによる登録日から 30 日間無償の「スタートアップ」(Up & Ready) サポートを利用いただけます。サポート内容は、インストールおよびライセンスの問題に限られます。

Maya の Autodesk Subscription Gold をご契約のお客様は、これに加えて認定販売パートナーによる製品技術サポートを受けられます。

6. サブスクリプション

6.1 Autodesk Subscription に含まれるサービスは？

Autodesk Subscription をご契約のお客様は、契約期間中、最新のリリースをご利用いただけます。これには、メジャー リリースと Autodesk® Subscription Advantage Pack (旧 Extension)、学習リソースが含まれ、特定の旧バージョンの使用といった特典も提供されます。

注: お客様は、すべての Maya シート(スタンドアロン ライセンスかネットワーク ライセンスかを問わず)について、Autodesk Subscription または Autodesk Subscription Gold に契約いただく必要があります。その条件にない場合には、Autodesk Subscription または Autodesk Subscription Gold をご利用いただくことができません。

6.2 Autodesk Subscription Gold に含まれるサービスは？

Autodesk Subscription Gold をご契約のお客様は、Autodesk Subscription に含まれるすべての内容に加え、以下の特典が含まれます。

- 認定販売パートナーによる製品技術サポート
- API (アプリケーション プログラミング インタフェース)開発者を対象としたスクリプティングのサポート

6.3 Maya 2012 の Autodesk Subscription Gold の価格は？

日本での希望小売価格は 181,650 円(税込)です。

6.4 Maya 2012 にアップグレードした場合、「現在のバージョン」とみなされ、Subscription または Subscription Gold を購入できますか？

はい。Maya 2012 へのアップグレード ライセンスを購入されたお客様は「現在のバージョン」を保持するユーザとみなされ、Autodesk Subscription を購入できます。オートデスクでは原則として、サブスクリプションをライセンス購入時に同時購入していただくことにしています。サブスクリプションとライセンスを一緒に購入しなかった場合は、以下のルールが適用されます。

- 現バージョンの製品に限り、サブスクリプションを後付けで最長 1 年間契約することができます。このとき、サブスクリプションの契約開始日はライセンスの購入日となります。また、購入後 30 日を過ぎてから後付け契約を行う場合でも再契約手数料は発生しません。

6.5 Subscription または Subscription Gold の期限が切れた後、いつまでなら追加料金なしで更新できますか？

契約満了日から 30 日以内であれば、追加料金なしに Autodesk Subscription 契約を更新できます。

注: 満了日から 31 日 ~ 364 日が経過している契約については、以下の条件に従って期限切れ更新手続きを行うことができます。

- ライセンスを使用する Maya のすべてのシートに対して Autodesk Subscription の更新料および再契約手数料をお支払いいただく必要があります。

注: 満了日から 365 日以上が経過している契約については更新できません。

6.6 Subscription および Subscription Gold のメンバー の Maya 2012 のダウンロード開始はいつですか？

Maya 2012 ソフトウェアの Subscription センターからのダウンロードは、2011 年 4 月 8 日に開始される予定です。対象は、Autodesk Subscription および Autodesk Subscription Gold をご契約のお客様となります。

6.7 Autodesk Subscription および Autodesk Subscription Gold メンバーに対する、Maya 2012 のダウンロードに関する通知はどのように行われますか？

Autodesk Subscription または Autodesk Subscription Gold の現行メンバーに対しては、サブスクリプションの契約管理者様およびソフトウェア コーディネータ様宛てに、オートデスクからダウンロード ページのリンクが記載された電子メールを送信します。このページにアクセスするためには、Subscription センターのアカウント情報でログインし、該当製品をダウンロードしていただく必要があります。

注: Maya 2012 のドキュメントはダウンロードによる提供の予定です。日本語版ドキュメントは 2011 年 5 月末にダウンロードを開始する予定です。

www.autodesk.co.jp/maya

6.8 アクティブな Subscription および Subscription Gold のメンバーには、Maya 2012 のソフトウェアパッケージが自動的に発送されますか？

Autodesk Subscription および Subscription Gold のお客様は、Maya 2012 の出荷開始時点で Autodesk Subscription および Subscription Gold 契約が有効であれば、Maya 2012 の権利を有することになります。該当するお客様には、自動的に Maya 2012 ソフトウェア パッケージをお届けします。また、Subscription センターからダウンロードすることも可能です。

注: Maya 2012 ソフトウェアパッケージの出荷開始日は 2011 年 4 月 8 日以降を予定しています。

6.9 Maya Subscription および Maya Subscription Gold のサービスにはどのようにアクセスできますか？

Subscription および Subscription Gold サービスへのアクセスを開始する手続きは、Subscription センター(<http://www.autodesk.com/subscriptionlogin>)にサインインするだけです。

6.10 Subscription および Subscription Gold メンバーは、2012 以前のバージョンの Maya にアクセスできますか？

はい。限定された旧バージョンの Maya のご使用は、Autodesk Subscription および Subscription Gold メンバーのお客様だけの特典です。

Maya 2012 についての詳細は、オートデスクの Web サイトの製品ページ (<http://www.autodesk.co.jp/maya>)を参照してください。

Autodesk, Backburner, FBX, MatchMover, Maya, MotionBuilder, Mudbox, Softimage, 3ds Max は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。mental ray は独 mental images GmbH の登録商標で、Autodesk, Inc. はその使用許可を得ています。Python は Python SoftwareFoundation の登録商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved.

www.autodesk.co.jp/maya